



工期短縮を図るため、複数台施工を実現



既設水門に干渉しないよう嵩上げて施工



同工区内での複数台施工

工 事 名	名取川藤塚井土浦地区、砂崩地区、太夫野地区堤防復旧工事(貞山運河水門)
工 事 目 的	水門取付け部の護岸復旧工事
施 工 場 所	宮城県 仙台市若林区井上地内
発 注 者	国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所
元 請 業 者	熱海建設 株式会社、栄喜工業 株式会社、河北建設 株式会社(順不同)
施 工 業 者	株式会社 技研施工
施 工 期 間	H25年1月 ~ H25年3月
施 工 機 械	鋼管パイラー PP150A、PP200E、PP260B、PP300C、PP400D
型 式 ・ 寸 法	圧入 700 ~ 1300 L 23.0m n=24本、引抜 600・800 L 17.5m
特 長 ・ 効 果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 静荷重で杭を押し込む圧入方式により、振動、騒音を発生させない。 ・ 軽量コンパクトな施工機械であるため、複数台施工を実現。 ・ 水辺離陸地などの困難な現場条件下において仮設栈橋は不要。 ・ 杭は油圧力で把持されているため、近接構造物に接触しない。 ・ 地中に完全に押し込まれた杭を掴む機構のため、原理的に転倒しない。

